

大日本印刷企業年金基金の概要

大日本印刷企業年金基金は、平成17年3月に、それまでの大日本印刷厚生年金基金(昭和45年10月設立)から移行し、確定給付企業年金法に基づき厚生労働大臣の認可を受けて設立された法人で、事業主(会社)とは別の組織です。

確定給付企業年金である当基金は、DNPグループで働く皆さんのより豊かな老後生活を支援することを目的に、退職金原資の一部を管理・運用し、年金(または一時金)として支給しています。

資産運用は、専門の資産運用機関に委託しています。

●基金概要(2025年4月1日現在)

名称	大日本印刷企業年金基金
所在地	東京都新宿区市谷左内町31番2号 DNP市谷鷹匠町ビル
認可番号	関基第000950
基金の型	確定給付企業年金(基金型)
設立年月日	平成17年3月1日 (大日本印刷厚生年金基金から移行)
理事長名	後藤 琢哉(大日本印刷株式会社 執行役員)
事業所数*	44
加入者数*	28,194人
受給者数*	5,242人

*2025年1月31日現在



確定給付企業年金とは、将来受給できる年金額が確定している年金のことです。

基金の加入者

- ・基金加入会社の本採用従業員(出向者含む、研修員除く)
- ・退職金規定を準用する嘱託

加入者でなくなるとき(資格喪失)

- ・退職したとき(自己都合、会社都合、休職期間満了等)
- ・定年退職のとき
- ・死亡したとき
- ・取締役・執行役員に就任したとき

●基金組織と関連図

